

IV 「新たな計画」策定に向けた検討 ～ 外部委員による「県立学校改革推進プラン策定懇談会」～

詳細

P 31～P 63

【設置目的】平成22年5月設置

現行再編計画の評価及び魅力ある高等学校づくり検討委員会からの報告等を踏まえ、今後の県立学校改革について、より具体的な議論を深めるため、「**県立学校改革推進プラン策定懇談会**」を設置した。(平成22年～平成23年)

1. 基本的コンセプト（事務局案）

- (1) 生徒が志を持って学び、夢をはぐくむ学校
- (2) 生徒や教職員が生き生きと活動して、元気のある学校
- (3) 地域の人が集い、地域に愛され、地域とともに歩む学校

2. 改革の方向性（事務局案）

- (1) キャリア教育・職業教育の充実
- (2) 生徒の多様なニーズに対応した新たなスタイルの学校の設置
- (3) 確かな学力の向上
- (4) 学校と地域の連携による教育力の向上
- (5) 学校規模や配置の適正化
- (6) 学校の再編・学科の再構成
- (7) 効果的な学校運営

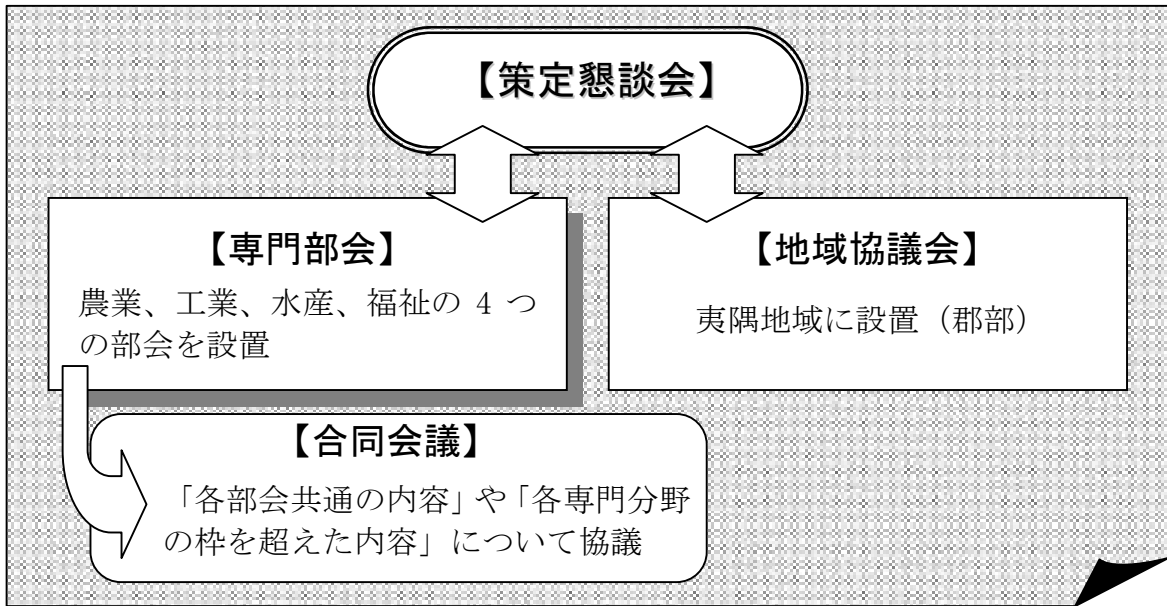
3. 協議状況（第1回～第5回）

	協 議 題	主な意見等
第1回 H22 7/2	○専門部会及び地域協議会の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな分野として観光の議論も必要 ・水産教育は環境の面からも重要 ・合同会議では、商業教育を議論すべき → <ul style="list-style-type: none"> ・農業、工業、水産、福祉の4部会を設置 ・4部会合同の「合同会議」を実施 ・夷隅地域に地域協議会を設置
	○今後の進め方	
第2回 9/28	○「(仮称)県立学校改革推進プラン」の考え方① (基本的コンセプト、改革の方向性)	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的コンセプトは適切 ・地域とともに歩むという視点は必要 ・学校の教育力の地域への還元が主体
	○全日制・単位制高校	
	○普通系専門学科（理数科）	

	協 議 題	主な意見等
第 3 回 11/19	○「(仮称)県立学校改革推進 プラン」の考え方② (計画の目標年次及び性格)	・10年を見据えて、前期・後期の5年に分けて柔軟に推進することは妥当
	○職業系専門学科(農業) [農業専門部会からの報告]	・拠点校はイメージづくりが必要 ・企業や様々な機関との連携が大切 ・本県の農業後継者を作ることが基本 ・進学を視野に入れた教育も必要
	○職業系専門学科(工業) [工業専門部会からの報告]	・企業、大学、研究機関、学校、県教委が一体となった連携方策(コンソーシアム)は必要 ・県立の高専設置について検討すべき ・現産館や工業団地との連携は重要
	○総合学科	・普通科の転換による総合学科を速やかに設置すべき ・効果的なPR、戦略的な広報が必要
第 4 回 H23 1/12	○職業系専門学科(水産) [水産専門部会からの報告]	・生徒が水産教育に夢と魅力を持てるものにするべき ・東京湾漁業という視点は重要 ・出口としての大学との連携も必要 ・県全体を視野に入れたPRをすべき
	○職業系専門学科・コース(福祉) [福祉専門部会からの報告]	・地域の介護福祉関係施設に若い高校卒業生が就職し、地元で定着できれば、地元で効果大 ・福祉コースの高校生が、地域との共存共栄ができるような学校づくりが重要
	○定時制高校の在り方	・定時制は、地域バランスを考えた配置が必要 ・定時制高校の意義を明確にする必要がある ・二部制定時制を設置すべき
第 5 回 5/26	○県立高等学校の 適正規模・適正配置	・統合はやむを得ないが、経営面だけで判断すべきではない ・固定した仲間だけではなく、広くコミュニケーションをとれる方が、成長する上でプラス ・地域や学校、子どもたちのニーズをきめ細かく勘案することが大切
	○普通系専門学科・コース (英語科、国際科)	・国際高校では特色ある取組がなされている ・英語科では国際高校のような特色ある取組が見えにくい ・日本文化を学び発信していくことが必須
	○中高一貫教育校	・リーダーシップを発揮できる若者の育成が大切 ・連携型1校、併設型1校では少ない
	○県立高等学校の通学区域	・中等教育学校をつくった方がよい

4. 専門部会及び地域協議会

懇談会の下には、農業・工業教育等の専門的意見を伺う「専門部会」や、本県の多様な地域性に対応した高校の在り方を協議する「地域協議会」を設け、また、必要に応じて横断的な「合同会議」を開催するなど、より専門的かつ総合的な議論も行った。



《会議実施状況》

	専門部会					地域協議会
	農業	工業	水産	福祉	合同会議	
H22 8月	① 8/6	① 8/6	① 8/6	① 8/6	① 8/6(金)	
9月	② 8/26					
	③ 9/21	② 9/30				
10月						①10/6(水)
	④10/20	③10/20	②10/20	②10/20	②10/20(水)	
11月		④11/1				②11/10(水)
			③11/22	③11/22		
12月			④12/15	④12/15	③12/15(水)	③12/22(水)
H23 1月						④ 1/31(月)

第3回懇談会
で報告

第4回懇談会
で報告

第2・3・4回
懇談会で報告

第5回懇談会
で報告